

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

日本のため子供たちのために役に立つ 小野田 寛郎 (元陸軍少尉、財団法人小野田自然塾理事長)

1. 大体人間も生まれた時は動物と一緒にです。小さい時から是は是、非は非としてちゃんと教え込まないといけない。人間も子どものうちは動物だということを親もちゃんと理解しなければなりません。要は育て方だと思います。親自身が自由主義とか個人主義を履き違えて、叱られたこともない子どもが多いです。また子どもの数も少ないでしょう。どうしても甘やかします。だから若い人たちは自分でやることを知らない。全部親がやってくれると思っています。
2. 子どもたちに「先生、何か書いて」と言われた時は、「泣くな、負けるな」と書きます。「泣くな」というのは、君たちはもう赤ん坊じゃないよ。ちゃんと言葉を知っているのだから、ワンワン泣いて人にねだって助けてもらうなんていうことをしてはいけません。「負けるな」とは、人と争って負けるなという意味ではありません。寒いな、眠いな、学校に行きたくないな…。そういう弱い自分に負けてはいけなさと教えています。もう一つ、「自分が強くなれないと人に優しくできないよ」ということも言います。
3. 子どもたちには、一度目標を持ってことに立ち向かったら、簡単に諦めない、執念深く、しどくとく、くじけずに頑張ってもらいたい。そして誇りを持って、優しい日本人であってほしい。僕も生きている限り、誇りを持って日本のために、そして子供たちのために役に立ちたいです。どんなに年齢を重ねても、その気持ちに変わりはありません。
(参考:「致知」2008年7月号)

新規成長分野

増加するハウスウェディング

1. 少子化や晩婚化による婚姻組数の減少で、国内ウェディング(結婚式、披露宴)市場は減少傾向にある。こうした中で、邸宅風の施設を貸し切るスタイルのハウスウェディングでの披露宴のシェアが上昇している。2003年の7%から昨年の16%まで上昇し、市場規模は同期間で1200億円から3000億円程度へ拡大したとみられる。
2. ハウスウェディングの施設は庭付きも多く、広々とした空間の使い方が可能である。また、新郎新婦が希望する挙式や披露宴の演出方法も多様化しており、手作り感を重視するハウスウェディングが柔軟に応じやすい点も普及の要因と考えられる。今後、市場縮小により競争が激化するウェディング業界では、成長分野であるハウスウェディングへの新規参入が増加すると予想される。

(参考:「野村週報」:2008年6月16日号)

ワンポイント経営アドバイス

嘘や偽りのないものを作る

小川三夫 (船工舎主・宮大工)

1. 教えない代わりに、人が自然に育っていく場所を作ればいいのです。学ぶ雰囲気の中にいれば、ほっといてもちゃんと学んでいきます。棟梁になる器の子は、棟梁になっていきます。私が西岡常一棟梁(法隆寺の昭和解体修理の時復元に貢献した)に弟子入りした時、最初の1年間はテレビ・新聞・雑誌は一切禁止。ひたすら刃物を研げと言われてました。夕食が済んだら自然に皆、夜遅くまで刃物を研いでます。
2. 研ぎはすべての基本です。自分が研いだ、よく切れる刃物があれば、その刃物を十二分に生かしたい、いい仕事をしたいと思うようになる。研いで研いでいくと、だんだん嘘がつけなくなってきました。企業も研ぐべきものを持っているところが強いでしょう。もの作りとは、作ったものが歴然と残るわけです。後の世になって、見る目を持った人には必ず本物の技術は伝わる。だからこそ、常に道具を研ぎ、嘘や偽りのないものを精いっぱい作っておくことが大事です。

(参考:「日経ビジネス」2008年3月24日号)

古典に学ぶ

謙と敬

「謙は徳の柄なり。敬は徳の輿なり。以て師を行り邑国を征すべし」

(訳) 謙譲は道徳の柄、尊敬は道楽の輿である。謙という梶棒をとり、敬という乗物に乗って兵を率いて行くなら、相手を征伐することができる。

(参考:佐藤一斎「言志四録」:PHP文庫)